

デジタルアーカイブ学会第9回研究大会
地域アーカイブ企画セッション
デジタルアーカイブの裾野：
地域アーカイブの現在

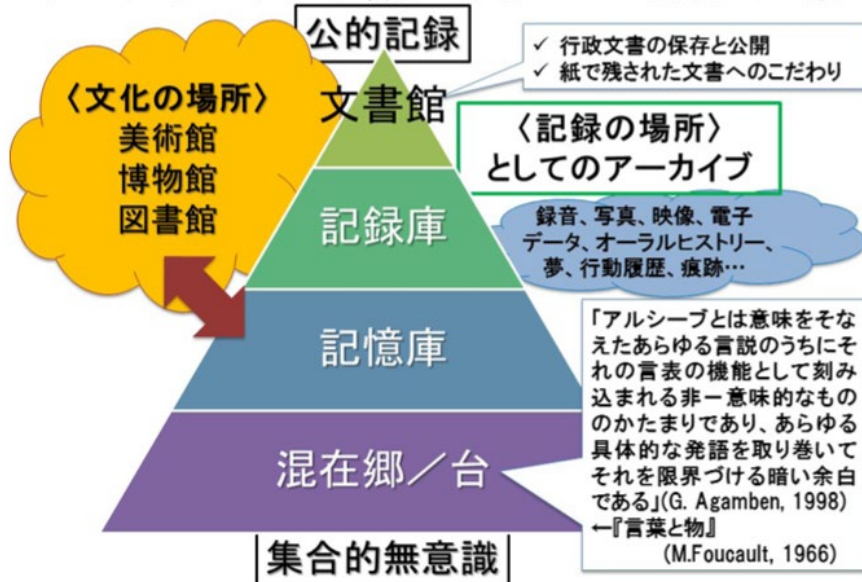
2024年11月2日

地域アーカイブ部会
部会長 前川道博(長野大学)

地域アーカイブの視座

アーカイブ4層と地域アーカイブ

アーカイブは日本語になるか？：概念の4層



スライド3 アーカイブは日本語になるか？：概念の4層

アカデミズム
ナショナルアーカイブ等
(トップ)

共有

可視化

押し上げる

地域アーカイブ
裾野
(ボトム)

実社会

吉見俊哉「なぜ、デジタルアーカイブなのか？」

— 知識循環型社会の歴史意識」から転載

<https://www.jstage.jst.go.jp/article/jsda/1/1/111/pdf>

2024年、地域アーカイブ部会の活動

・部会員相互の交流と活動実践の共有

3月(3/01)・4月(4/18)・6月(6/14)

部会員の活動紹介

8月(8/06) アーカイブ活動のデザインと課題

「山形アーカイブ」の活動紹介

9月(9/26) 地域アーカイブの可視化に向けて

「ジャパンサーチ」に参加するには

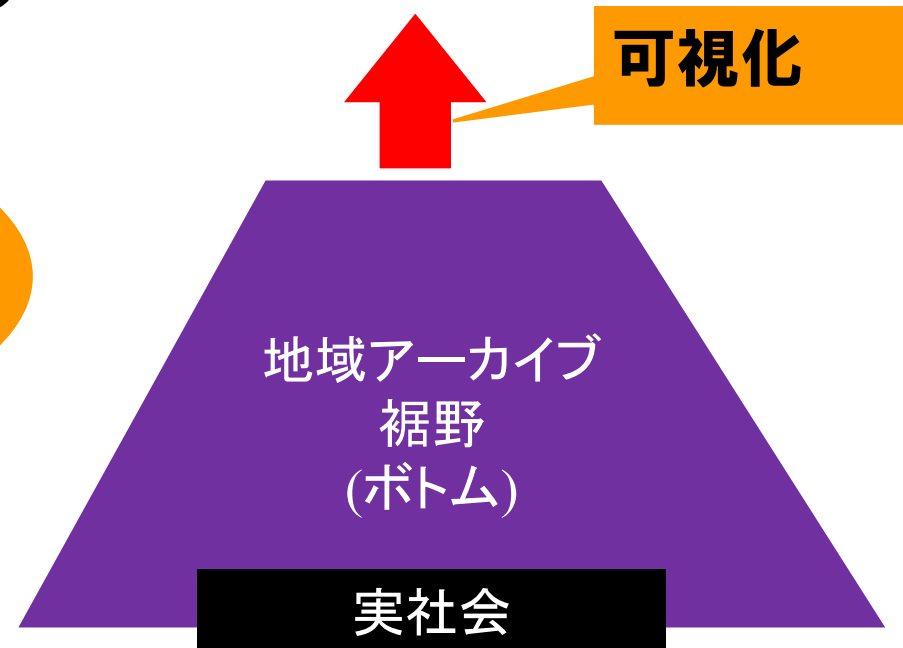
11月(11/02) 第9回研究大会企画セッション

「デジタルアーカイブの裾野：地域アーカイブの現在」

本セッションのねらい

- ・ 地域アーカイブとは？
- ・ その状況と課題を可視化
今後の展開を考える

地域アーカイブを
未来へのステップに



本日の企画セッション

【登壇者】(敬称略)

- ・**是住久美子**(愛知県田原市図書館)地域の公立図書館の役割と課題
- ・**榎本千賀子**(新潟大学)奥会津・山間地域の自律分散型アーカイブと課題
- ・**丸山達也**(福井県福井市)地域コミュニティに根ざすアーカイブ
- ・**原田悦志**(関東学院大学)大林宣彦監督の創作遺産、尾道実家の保全活用

【モデレーター】

- ・**前川道博**(長野大学、地域アーカイブ部会長)

【プログラム】

16:00 趣旨説明:前川道博 5分

16:05 パネリスト発表 10分×4名

16:50 討論:地域アーカイブの解決すべき課題、今後の発展に向けて

17:30 終了

質疑応答と討論

- ・ 地域アーカイブの解決すべき課題
- ・ 今後の発展に向けて
- ・ まとめ

【地域アーカイブ部会】



【部会への参加申込】

右記フォームからお申込みください。

